



あけましておめでとうございます

社会福祉法人あかねの会 理事長 吉田 直己

昨年中は大変お世話になりました。昨年はお正月に能登半島大震災があり、災害対策をより一層意識した一年でもありました。緊急的な対応ができるよう事業所の近場に用意した社宅に住み、災害時にリーダーとして対応してもらう職員を指名したり、停電しても電気が使えるよう蓄電池の設置を行ったりしました。

毎年行っている備蓄品のチェックや避難訓練、BCP研修なども行いましたが、やはり一番大きいのは、地域の皆さんと繋がることだと感じました。有事では、あかねの会だけに限らず、周辺の地域住民、他法人・事業所との連携も非常に重要です。地域の町会が主催するお祭りへの出店や商店街イベントの手伝い、複数の社会福祉法人が共同で地域課題に取り組む法人等ネットに参加するなど、普段から関係づくりに努めています。

また、去年は親御さんが急に倒れて、途方に暮れた就労継続支援の利用者から相談を受けることがありました。親御さんのケアマネージャーと繋がり、現在も必要に応じて、本人及びそのご家族の支援を行っています。障害福祉サービスの範囲外の業務ではありますが、あかねの会の理念「障がい者を納税者に～自分らしく生きる」とは、利用者が生き方を自分自身で決めることだと考えています。親御さんの介護についても利用者自身が考え、決められるように支援していきたいと考えています。それに加えて利用者が自分らしく生きるためには、家族全体に目を向ける必要があると痛感しました。関係機関と連携して、様々な視点から支援していきたいと考えています。本年も、利用者にとってより良い一年となるよう支援して参ります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



春日町町会 盆踊りに出店

新入職員紹介



生活支援部

第一さつき寮 世話人

喜田 かのる さん

趣味：自然の中に行くこと

好きな食べ物：麺類、特に焼きそば

★きれい好きで、細かい所にも目が届いて利用者さんにお掃除の仕方を教えてくれています。買い物上手で物価が高騰している今、少しでも安く売っているお店に行ってお野菜などを買ってきてくれています。

令和7年あかねの会カレンダー販売中

今年もみんなが笑顔になる力作ぞろい！

各事業所、事務局にて販売中(1部 500円)



各部だより

地区別合同保護者会・家族会のご報告

法人本部

ご報告が遅くなりましたが、昨年の10月に大泉、目黒、高松、練馬・春日町の4地区別の保護者会・家族会を開催しました。発達、就労、生活、余暇、相談、各部の利用者様の親御さんやご家族の方に地区別に集まいただきました。

これまでも外部の方をお招きして、親なき後についてお話いただいていたのですが、今回は人のつながりに着目し、親御さん・ご家族が「元気なうちに地域のつながりをつくっておこう」というテーマで、各地区を主管する地域包括支援センターの方に、地域包括支援センターの役割などをお話いただきました。

地域包括支援センターの役割は本当に多岐にわたっていて驚きましたが、それ以上に、親御さん、ご家族ご自身の今後について、改めて考えていただける機会になったと思います。元気を続ける秘訣は「栄養」「運動」「社会的交流」とのこと。元気なうちから、地域の地域包括支援センターを介して、地域とつながって安心を増やしていただきたいです。